

合志市地域公共交通協議会

平成20年4月21日設置
平成21年3月17日連携計画策定



概要

市内における路線バスについては、利用者の減少等により厳しい経営状況にあり、廃止バス路線が増えてきている。また、市町村合併後、地域内交通及び地域間交通の確保、市外との交通確保を図ることが求められている。
このことから、地域と連携した持続できる効率的なバス事業として、温泉直行バスや市内環状バスの実証運行、廃止バス路線の代替交通手段として、乗合タクシーの実証運行、公共交通利用促進事業として、パークアンドライド駐車場の実証実験、統合時刻表の作成等の事業を実施する。

○市内環状バスの実証運行

市の骨格となる環状型バス路線を構築し、左右両方向に1日6便ずつ運行し、他の交通機関とのアクセス性向上を図る。

○温泉直行バスの実証運行

高齢者の利用ニーズが多い温泉行き直行バスの効率的な運行を検証する。

○乗合タクシーの実証運行

公共交通空白地域などの対象とした地域における生活圏に応じた生活交通として、導入に向けた検証を行う。

○公共交通の利用促進策の実施

- ・パーク&ライドによるマイカーから公共交通機関への乗り換えを促進する。
- ・統合時刻表を作成・配布し、利用利便性の向上と利用促進を図る。
- ・専用バスをラッピングし、イメージアップを図る。
- ・ポスター等での利用促進やコンセルジュ等の人材育成に取り組む。

